

やしお市議会だより



二次元コード
から市議会
ホームページ
にアクセス
できます！



市の鳥「ハクセキレイ」

主な記事

●定例会レポート

定例会・臨時会議案処理結果一覧表…………… 2

●一般質問から

「物価高騰対策について」、「持続可能な財政運営について」、「公共施設における授乳室の環境整備について」などの一般質問…………… 3～5

●意見書、委員会のうごき、編集後記

…………… 6～8

令和7年 8 月 AUGUST.2025 NO.121

令和 7 年第 2 回定例会・第 1 回臨時会報告号



八潮メセナのホールにある緞帳(題名:『鳳凰八潮に舞う』、原画製作者:関根将雄画伯)は、市の木「いちよう」、市の花「くちなし」を題材にしています。いちようとくちなしは昭和58年に市政10周年を記念して制定されました。

令和7年度一般会計補正予算 (第2号)など全19議案を可決

第2回定例会・第1回臨時会の概要

令和7年第2回定例会（6月2日～19日）及び令和7年第1回臨時会（6月30日）を開催しました。

定例会では、「専決処分の承認を求めることについて（令和6年度八潮市一般会計補正予算（第10号）」など専決処分関係4議案を承認したほか、「令和7年度八潮市一般会計補正予算（第2号）」など7議案、あわせて11議案を原案のとおり可決しました。

また、議員提出議案として「米国の関税措置に対応した中小企業等支援策の拡充を求める意見書」など7議案を原案のとおり可決しました。

臨時会では、「令和7年度八潮市一般会計補正予算（第3号）」を原案のとおり可決しました。

市民のうごき

令和7年(2025年)7月1日現在
前月比

人口	93,781人 (-27)
男	48,595人 (-17)
女	45,186人 (-10)
世帯	47,568世帯 (+50)

議会の傍聴に お越しください

本会議および委員会は、どなたでも傍聴することができます。新しい本会議場には、親子傍聴席や車椅子等使用者席のほか、難聴者の聞こえを支援するヒアリンググループを設置しています。市議会の活動にふれることのできる身近な方法ですので、ぜひ傍聴にお越しください。なお、定例会は年4回開かれます。

議案の処理結果

令和7年第2回定例会

●市長提出議案処理結果一覧表

※総文…総務文教、建水…建設水道、福環…福祉環境の略

議案番号	件 名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は力	共産	やしお
議案第40号	専決処分の承認を求めることについて {令和6年度八潮市一般会計補正予算 (第10号)}	福環	原案承認	○	○	○	○	○	○
議案第41号	専決処分の承認を求めることについて (八潮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第42号	専決処分の承認を求めることについて (八潮市税条例の一部を改正する条例)	総文	〃	○	○	○	○	○	○
議案第43号	専決処分の承認を求めることについて (八潮市都市計画税条例の一部を改正する条例)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第44号	令和7年度八潮市一般会計補正予算 (第2号)	総文・建水・福環	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第45号	令和7年度八潮市公共下水道事業会計補正予算 (第1号)	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第46号	八潮市附属機関設置条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第47号	八潮市税条例の一部を改正する条例について	総文	〃	○	○	○	○	○	○
議案第48号	工事請負契約の変更契約の締結について	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第49号	八潮市議会議員及び八潮市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例について	付託省略	〃	○	○	○	○	○	○
議案第50号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○

●議員提出議案処理結果一覧表

議案番号	件 名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は力	共産	やしお
議第9号議案	米国の関税措置に対応した中小企業等支援策の拡充を求める意見書	付託省略	原案可決	○	○	○	○	○	○
議第10号議案	高額療養費制度の見直しに丁寧な検討等を求める意見書	〃	〃	○	○	×	○	○	○
議第11号議案	児童の朝の居場所の確保を図るための措置を求める意見書	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議第12号議案	道路陥没事故を受けて下水道管理の対応を求める意見書	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議第13号議案	厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議第14号議案	下水道料金を引き下げるために国の支援強化を求める意見書	〃	〃	○	○	×	○	○	○
議第15号議案	消費税率の5%への引き下げを求める意見書	〃	原案否決	×	×	×	○	○	○
議第16号議案	道路陥没事故に関する意見書	〃	原案可決	○	○	○	○	○	○

令和7年第 1 回臨時会

●市長提出議案処理結果一覧表

議案番号	件 名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は力	共産	やしお
議案51号議案	令和7年度八潮市一般会計補正予算 (第3号)	付託省略	原案可決	○	○	○	○	○	○

※自民…自民クラブ、みらい…みらい会議840、公明…公明党、声は力…声は力、共産…日本共産党、やしお…やしおファイトの会、○は賛成、×は反対。

一般質問から

令和7年第2回定例会の一般質問は、6月16日・17日・18日の3日間に行われ、16人の議員が45項目の質問事項について、市の見解を求めました。ここでは、各議員の主な質問の一部と、それに対する市の見解を紹介いたします。

なお、詳しくは八潮市議会ホームページの議会中継（録画）または8月下旬に更新予定の八潮市議会ホームページの会議録をご覧ください。



※議員名の右の番号は、議席番号を示しています。
※議長、副議長及び監査委員の職に就いている議員は、申し合わせにより一般質問は行っておりません。

要介護認定審査について



7番
荒川 貴洋

Q 介護保険法では、「市区町村は申請を受けてから原則30日以内に認定を行わなければならない」と規定しているものの、多くの自治体でこの期間内に認定がされておらず、厚生労働省では事態の改善に向けた取り組みを進めています。

そこで、要介護認定の審査迅速化への本市の取り組みについて伺います。

A 本市の取組としては、要介護等認定調査員の人員の確保のほか、委託による認定調査の実施により、認定調査可能件数を確保するよう努めています。

また、主治医意見書の入手については、医療機関と市の間で作成目安を設定しており、提出が遅れている場合には、医療機関への連絡などを行っています。今後、更なる迅速化が図れるよう、介護認定審査会の年間回数や1回当たりの審査件数を増やすなどの検討もしていく必要があるものと考えています。

物価高騰対策について



17番
鹿野 泰司

Q コメの価格の高騰をはじめ、諸物価の高騰が止まりません。本年3月議会においても対応策がとられました。その後の対応策の検討状況についてお聞きします。

A 国は4月25日に「米国の関税措置に関する総合対策本部」において、「米国関税措置を受けた緊急対応パッケージ」を決定しており、このパッケージの一環として、生活者・

事業者に対し消費・事業継続の下支え等を支援するため、5月27日に令和7年度予備費の使用を閣議決定し、重点支援地方交付金の推奨事業メニュー分として1000億円の増額を措置し、その取り扱い等についての通知があったところです。これを受けて、本市においても、すでに実施している交付金活用事業等の進捗状況等を勘案し、庁内で対象事業の選定を行っているところです。

令和7年1月28日に発生した道路陥没事故について



12番
大泉 芳行

Q 下水道管の破損が原因とみられる道路陥没事故が起きました。①市内下水道の再点検の実施内容②災害救助法が適応されたことによる本市の救助対象や実施について③県が苦情や要望を受けているが、市は内容を把握しているか④流域下水道の複線化⑤復旧費用が八潮市民の使用料に影響するののかについて伺います。

A ①破損等が発生した際に大きな影響が想定される汚

水幹線を対象に、231基のマッホールについて目視による内部調査を実施②適応されたことにより、市が開設した避難所の運営等に係る対象経費は県に請求し、国と県で負担することになる。③内容の詳細を把握することにはできませんが、現地対策本部職員と協議を行う機会や県とのオンライン会議などで報告を受けています。④県は今後の維持管理性や施設の余剰性の確保等を踏まえ複線化を検討する方針⑤現時点ではどのような財源で賄うかについて県からは何も示されていない。

魅力ある八潮市を目指して



6番
小倉 聖彦

Q 魅力ある八潮市を目指すためには、暮らす人がワクワクするようなことを考え、実行し、訪れる人が、「いいまちだな」と思ってもらえるようにしていくかという課題は、特に多くの人が訪れる場所には自信をもって「ようこそ」といえる環境が必要です。八潮駅は八潮市の顔でもあります。その八潮駅の周りには草花が少ない状態になっています。やしお駅前公園のプランターに草花を植えることはできないのか伺います。

A プランターへの草花の植栽については、年に1、2回程度、公園を訪れる方々の目を楽しませることができるよう、職員による花植えを行っており、今年度は、7月と3月の2回、花植えを行う予定です。



不法投棄について



15番
篠原 亮太

Q 不法投棄を撲滅するためには、国、県、警察、関係団体や企業と足並みをそろえ、注意喚起と警告だけではなく、犯罪者を逮捕することを目的とした協議会を設立するべきだと考えますが、市の見解を伺います。

A 主な市内における不法投棄をされる場所は、中川堤防付近、首都高速道路下の県道の歩道や植え込み周辺、西袋の市境や集積所です。不法投棄を発見した場合、担当課が現場の

確認を行いごみの中に投棄したと思われる者の氏名や住所がないか確認し警察へ通報し対応します。投棄場所が民地であれば土地の所有者に、国の河川事業で購入した場所は、江戸川河川事務所に、県道であれば県に、市道であれば八潮市で、投棄されたごみの処理を行います。不法投棄は犯罪です。まずは草加警察署と相談しながら犯罪行為の検挙に向けた対応方法を考えています。その中で関係機関との連携による協議会の必要性についても相談していきま

持続可能な財政運営について



13 番
鈴木 貞夫

Q 多額の財政需要を必要とする事業が目白押しです。持続可能な財政運営のためには歳入を増やし、歳出を減らす方が必要です。

市債の返済方法について現在の元利均等払いから元金均等払いにすることで支払い利子の削減が可能です。最近の元金均等払いの実施事例と比率について伺います。

A 本市においては、従前は、負担の平準化を重視して全ての借入を元利均等方式で行っていましたが、利子低減を図るための元金均等方式の採用についての鈴木議員のご提案も踏まえ、令和5年度より、一部の借入において元金均等方式を採用しているところです。

直近の令和6年度の借入状況を申し上げますと、借入総額18億8260万円のうち、元金均等方式による借入は、6億3000万円であり、全体の33・5%となっています。

学校給食について



2 番
小宮 弘子

Q 学校給食審議会で、複数の共同調理場の設置について、審議するにあたり、どのような資料が提供されたのか及び市有地の活用を検討について伺います。

A 複数の公設給食センターを運営している近隣自治体と比較的新しく給食センターを整備した他市の状況について資料を提供しました。また、1つの建物で、2つの調理場を整備した給食センターについては、

災害時における安全・安心なプロパンガスの供給について



3 番
大島 愛音

Q 八潮市は埼玉県LPガス協会と協定を結んでいます。市内には東京都LPガス協会に登録している事業者もあります。万が一の災害時、そういう事業者に応援をお願いしたり、地域の町会長さん等が炊き出しのために、自転車やバイクでプロパンガスを取りに行くことができたりと、臨機応変に対応できるように、市内事業者さんとの直接の協定も結び、二重のセーフティーネットを構築することは

いかがでしょうか。
またこの件で、町会自治会連合会の皆さまにご意見を伺う機会を設けてはいかがでしょうか。

A 先方の事業者からは是非協力したいという申し出がありましたが、検討していきたいと考えています。また、防災については自主防災組織の方が中心になって担っていただいているので、自主防災組織連絡協議会等の協議がありますので、その中で意見等を伺う機会を設けていきたいと考えています。

県道陥没事故について



21 番
朝田 和宏

Q 令和7年1月28日に、県道松戸草加線中央一丁目交差点道路陥没事故が発生しました。事故発生翌日、第一回危機対策本部が設置されるまで、市としてどのような体制で対応、協議していたのか伺います。

A 事故発生直後、警察からの第一報を受け、職員が現地向かい、警察や消防と連携しながら状況の把握、情報収集等に努めました。

産業道路の延伸について



14 番
金子 壮一

Q 都市計画道路八潮越谷線は、道路拡幅や交差点改良などの整備を行うため、八潮南ランプ以南の区間で、令和7年4月に事業認可を取得し、事業着手が決まりました。そこで、幹線道路の整備により、円滑な交通網の形成に繋げるために、都道補助109号線との接続に向けた協議について、伺います。

A 都道補助109号線は、平成28年3月に策定された

各公共施設の修繕費用の計画について



11 番
川井 貴志

Q 公民館の建て替えや修繕について、本市の考えをお聞かせください。

A 各町会自治会の公民館は、地域コミュニティ活動の拠点となっており、市では、公民館の整備事業や増改築事業及び修繕事業について補助制度を設けています。コミュニティ活動推進事業補助金については、建設費の4分の3以内で1千万円を限度として補助するも

ので、埼玉県から市が交付する額の3分の1以内の助成をいただいています。町会自治会館施設整備事業補助金については、修繕費等の3分の1以内で、10万円以上150万円を限度として市単独により補助するものです。

近年、多くの町会自治会において加入者が減少しているため、引き続き補助制度を継続していきたいと考えています。